

100メートルほどの急な山に囲まれているため、風も波も感じられない。こんな環境だが5分も歩くと山の上にはホテル。当然館内には風呂。料金は450円。夢みたいな所である。夜、<ファーストウェーブ>の Cockpit で焼肉。今、自分はバイキングになった。トニー・カーチスとカーク・ダグラスとジャネット・リーの顔が浮かんできた。子供のころ見た映画のことである。わかるかな？



2013 6/24 新 風探し 11艇熱戦

外洋ヨット愛好家がつくる南北海道外洋帆走協会（石川彰理事長、会員140人）主催の第2回トヨベツトカップヨットレースが23日、函館湾で開かれた。11艇が出場し、風向きを読みながら15分のレースに臨んだ。

昨年同様、入舟漁港を発着点に函館山裏側を経た住吉漁港沖を折り返し地点とした。弱めの西風が吹く中、午前9時に一斉に出発。終日潮が速く、各艇は風を探しながらゴールを目指した。石川理事長（55）は「風がない大変なコンディションで苦戦したが、シーズンインはうれしい。次回も頑張りたい」と話していた。競技の結果は次の通り。（長内 健）

トヨベツト杯ヨットレース

▽ファーストホムズⅡ①、②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿  
▽クロコタル①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

西風を受ける中、スタートを切った外洋ヨット

2013 6/24 新 風を受けヨット快走

トヨベツト杯 函館湾で11艇競う

ヨットの第2回トヨベツトカップレース（南北海道外洋帆走協会主催）が23日、函館湾などで行われ、白い三角の帆を張ったヨットが、初夏の風を受けて快走した。

昨年から始まったレース。函館漁港沖の函館湾を発着点に函館山沖の津軽海峡を通過して、立待岬沖で折り返す往復約10キロのコースだ。函館と近郊の愛好家が所有する11艇が参加した。

この日は風がやや弱いものの、天候も穏やかでまずまずのコンディション。午前9時ごろ、合図とともに各艇は函館漁港沖を一斉にスタート。各艇はゴールを目指し、風や潮目を読みながら操船技術を競った。

（谷口宏樹）

函館漁港沖の函館湾をスタートする各艇